

- 祝・卒業 令和5年度卒業生 3年間の軌跡
- 令和5年度 卒業生クラス写真
- 大学入学共通テスト
- 3年間の努力を讃え 卒業表彰
- 3年生代表より一言!
- 卓球 第51回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会
- バレーボール 新人戦 ● 女子バスケ 県新人大会
- 柔道 全国高校選手権への出場権を獲得!

- サッカー 新人戦 ● 男子バスケ 県新人大会
- 赤い羽根共同募金活動を実施
- 頑張ってます卒業生 ● 福祉科だより
- 島根県福祉科高等学校長会主催 生徒体験発表会 最優秀賞受賞!
- 第14回島根県中学生イラストコンテスト開催
- 卒業生からのメッセージ
- 通信制課程ニュース

vol.70

発行／明誠高等学校

2024年(令和6年) 2月28日(水曜日) 第70号

<https://www.meisei-masuda.ed.jp/>



卓球 第51回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会

女子学校対抗 20年連続全国選抜出場決定

令和5年12月23日から25日まで岡山市のジッブアリーナ岡山で第51回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会が開催された。女子学校対抗では全国的にもハイレベルな中国地区の強豪に対して盤石の戦いぶりです。選りリーグ2勝、8チームでの決勝リーグも6勝1敗、準優勝で予選を通過した。全国選抜には20年連続24回目の出場となり全国高体連から表彰を受ける。選手が生まれる前から先輩方がつないできた歴史を一步進めることができた安堵の気持ちを捨て、全国の舞台での活躍のため決意を新たにしている。男子は予選リーグの激戦を1勝1敗で終え連続出場が途絶えた。新入生を加えて再起を目指す。

女子メンバー

山田彩心②益田
北代寿珠②益田

新人戦

1月12日、14日に浜田市の島根県立体育館を中心に島根県高等学校新人バレーボール大会が開催された。

明誠高校は予選で、松江農林高校(23-25 25-15 20-25)で敗れ、益田高校(23-25 25-17 17-25)で敗れたため、予選敗退した。

「松江農林高校はベスト8シードチームで、よく頑張ったと思う。4月の中国予選ではリベンジしてほしいと思っている。」と監督は大会を振り返った。



2023中国選抜

県新人大会

1月15日に松江工業高校体育館を主会場に県新人大会が行われた。結果は一回戦敗退だった。部員が4人という状況で、中学時経験者である2人の生徒の力を借りて出場した。地区新人大会で負けてノーシードという苦しい組合せの中、また今回の試合途中にエースであるキャプテンが怪我をしてしまうというアクシデントがあった中、みんなで気持ちを切らさず、力を合わせて戦い抜くことはできた。この経験の一つずつ力にして、春に向けて、できることをしっかりと準備していきたい。

一回戦

明誠 51 対 60 松江農林

柔道 全国高校選手権への出場権を獲得!

12月16日、17日に島根県立石見武道館で島根県高校選手権が行われた。本校柔道部2年生の千端優心、1年生の田原大樹、澄川隼汰が準優勝をした。男子60キロ級は昨年度大会優勝県の為、準優勝の澄川は3月に日本武道館(東京)で行われる全国高校選手権に出場する権利を得た。練習の成果を発揮し、自身初の全国大会で一勝でも多くすることを目標に準備をしている。



全国大会に出場する
澄川隼汰さん

福祉科だより

第36回介護福祉士国家試験

福祉科3年生20名が令和5年度第36回介護福祉士国家試験を受験した。コロナの影響がありながらも無事に実習を終え、受験資格を得て、1年に一度きりしかないこの日に向け全員合格という目標を掲げ頑張ってきた。試験後、達成感や学校行事・部活動との両立、自らの進路を実現させるために日々努力してきた20名の目は輝いていた。



国家試験を受けた生徒たち

サッカー 新人戦

今回の新人戦はベスト8という結果だった。「冬季遠征から今年のチームの強みを伸ばすよう練習してきたが、力を発揮することができなかった。昨年の新人戦以降、ベスト8を越えられていないが、インターハイではベスト8を超え、より良い結果を目指して今からしっかりと準備していきたいと思う。応援ありがとうございます。」と顧問は大会を振り返った。



新人戦に臨んだメンバーたち

野球 県新人大会

新チームになって初めての県新人大会が、1月15日に行われた。対戦相手は開星高校で、とてもディフェンスが強く、運動量のあるとても良いチームだった。「試合は負けてしまった。しかし、その後チームミーティングを行い、今までの練習に対する取り組みや、部活動に対する考え方など、意識を統一しなおすことができた。負けから学ぶことはたくさんある。課題を認識して実行に移すことは、理屈では簡単だが、実行するのはとても大変なことだと思う。しかし、ひとつずつ努力を積み重ねてより良いチームを目指して頑張っていきたい。」と監督は大会を振り返った。

赤い羽根共同募金 活動を実施

益田ロータリークラブ提唱の明誠高等学校インターアクトクラブの活動として、文化祭で赤い羽根共同募金への呼びかけを行った。生徒や来場された保護者など、多くの方が足を止めて募金に協力していただいた。集まった6,982円を益田市社会福祉協議会へ持参し寄付した。



赤い羽根共同募金

第14回 島根県中学生イラストコンテスト 開催

令和6年2月6日に県立遼摩高校において、島根県福祉科高等学校校長会主催生徒体験発表会が開催された。本校からは福祉科2年生の天津佳乃さんが出場し、最優秀賞を受賞した。この結果を受けて、天津さんは島根県代表として中国大会に駒を進めた。

島根県福祉科高等学校校長会主催 生徒体験発表会 最優秀賞受賞!



最優秀賞を受賞した
天津佳乃さん



発表の様子

12月2日、3日に第14回島根県中学生イラストコンテスト展覧会が島根県芸術文化センター「グラントワ」多目的ギャラリーにて開かれた。今年は島根県内およびその近隣の中学校から187点の絵や創造性のある作品の応募があった。今年に入賞者の表彰式もあり、表彰状の授与と副賞の贈呈が行われた。



表彰式の様子

第14回今年度作品より(特賞・金賞作品)



特賞作品「大正ロマン」
太田悠里さん
(島根大学教育学部附属義務教育学校8年)



金賞作品「青」
大野史織さん
(島根大学教育学部附属義務教育学校8年)



金賞作品「正義の味方はだ〜れだ?」
樋廻 さゆりさん
(出雲市立斐川西中学校3年)



金賞作品「わたしの世界」
代田 夢実乃さん
(浜田市立旭中学校3年)

頑張ってます 卒業生

井上 七海さん(普通科 58期生)
松江第二中学校
仙台大学

令和5年度の卒業生である井上七海さん(仙台大学)は1年生ながら全日本ジュニア柔道や全日本学生柔道の体重別選手権大会で3位に入賞。大会での活躍が評価され、1月27日からベルギーで開催される「2024ベルギー国際柔道大会」に女子70kg級日本代表として出場する。12月28日に本校を訪問し、学校長は井上さんに対し、激励金を贈呈した。井上さんは「自分を支えていただいている方々の為にも頑張ります。」意気込みを語った。



記念撮影



激励金を受け取る井上七海さん

卒業生からのメッセージ

後輩へのエール *Fight!*

後輩たちも頑張っています!

自分たちの目標に向かって練習してきたことや過ごしてきた日々は私にとって一番成長できた時間だと思っています。支えていただいたり、たくさんの方の学ばせてもらったことに感謝します。これからも自分たちで助け合い、良い結果を残せるよう頑張ってください。



主将 橋渡 響生(美都中)

陸上競技部

1年生・2年生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。昨年はいい結果が出ず、悔しい思いをしました。ですが、この3年間は私にとってかけがえのない時間になりました。来年は、明誠高校卓球部らしさを忘れず、全国優勝を目指して頑張ってください。



主将 木山この実(益田中)

女子卓球部

1年生・2年生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。自分たちの代では満足のいく結果を残せず、悔しい思いをしました。1年生・2年生のみなさんは日々の練習を一生懸命行い、諦めることなく、最後は笑って終われるように頑張ってください。



主将 山下 敬紘(広島可部中)

男子卓球部

今までついでにきてくれてありがとうごさいます。自分たちの代ではベスト8という目標を達成することができませんでした。1・2年生にはその目標を達成してほしいと思います。そのために今まで以上に1人1人が意識を変え、頑張ってください。



主将 松本 聖也(三隅中)

男子バスケットボール部

後輩の皆さんはこれまでたくさんのお出でいただき、向き合ひ、乗り越えてきたと思います。今後は、選手一人一人が自ら考え行動し、チームを一つにしていかなければならないと思います。高いパッションを胸に全力で走り抜けてください。ついてきてくれてありがとう。



主将 川上 慶悟(西陵中)

硬式野球部

僕たちが成し遂げることができなかったベスト4の壁や、全国大会出場を後輩たちには叶えてほしいと思います。そのためには一人一人が現状に満足せず、精一杯努力し仲間を信頼し、新しい明誠の歴史を作ってほしいと思います。頑張ってください。



主将 原田 和希(金旭中)

サッカー部

今まで、私たちと一緒に練習してくれてありがとうごさいます。1・2年生の一生懸命に練習に取り組む姿を見て、私も頑張ることができました。この先、きついこともあると思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください。応援しています。



主将 前田久琉心(御南中)

女子柔道部

今までありがとうごさいます。日々強くなろうとする皆さんの熱心な姿に私はとても刺激をもらっていました。これから高い志を持って後悔のないように鍛錬していきましょう。活躍に期待しています。



主将 三浦 玲威(東陽中)

男子柔道部

今までと比べると人数がかなり少なくて、大変なこともあったけど、選手権では11人で戦い抜くことができて良かったんです。最後までついでにきてくれてありがとうごさいます。みんなでも目標を常に持ってチームみんなで頑張ってください。応援しています。



主将 中島 愛璃(小野中)

女子バスケットボール部

珠算・電卓部は現在、55年連続全国大会出場を目標に毎日頑張っています。残す大会はあと2つになり、私自身もあと半年で引退するので、悔いの残らないように日々精進していきたいと思っています。



部長 大畑 暖佳(益田中)

珠算・電卓部

1年間、私についてきてくれてありがとうごさいます。最後の大会では、満足のいく結果を残すことができなかったのですが、後輩たちの代では良い結果を残せるように自分と向き合い仲間と支え合いながら日々の練習に励んでいってください。応援しています。



主将 上野 真生(益田東中)

ソフトテニス部

私たちについてきてくれてありがとうごさいます。この代のこのメンバーと最後まで一緒にバレーができて本当に良かったです。いままでも皆さんの応援がありがたかったです。これからも目標を常に持ってチームみんなで頑張ってください。応援しています。



主将 若杉 美生(美都中)

バレーボール部

私たちの活動は、社会奉仕活動を行う喜びや地域との繋がりを密接に感じられる機会が多く入部してから視野が広がった有意義な2年間でした。体験したことや得た知見を今後も活用していきたいと思っています。



会長 梅田 優花(東陽中)

インターアクトクラブ

下級生のみなさん、今までイラスト部の活動に協力していただきありがとうございます。皆さんの活動は私のおかげで、後輩たちの代では良い結果を残せるように自分と向き合い仲間と支え合いながら日々の練習に励んでいってください。応援しています。



部長 火脚 菜(美都中)

イラスト部

昨年は、演奏会やイベントに参加させてもらう機会が多くなり、合同演奏会等では他校の仲間たちと交流することもできました。4人という少ない人数でしたが、毎日楽しく笑って過ごせたのはみんなのおかげだと思います。ありがとうございます。応援しています。



部長 福田 咲希(江津中)

吹奏楽部

3年間ありがとうございました。文学ほど登場人物との意思共有に富んだ媒介はないと思っています。たくさんの方の作品に触れ続けることができたことは私にとってかけがえのない思い出です。是非皆さんも文学に触れてみてください。



部長 豊田 敬蔵(益田中)

図書文芸部

たくさんの方に書に触れることで、芸術性や発想力、表現力を身につけることができたと思います。また、文字というのはその人の印象を左右するため、もっとたくさんの方に書道の魅力を知ってもらい、明誠高校書道部を盛り上げていって欲しいです。



部長 吹金原真耶(小野中)

書道部

3年間ありがとうございました。自分は高校から写真部に入り、徐々に写真の楽しさや魅力に気づいていき、きれいに写真を撮れるようになり、今では写真部に入部して良かったと思っています。これからも楽しんで活動してください。



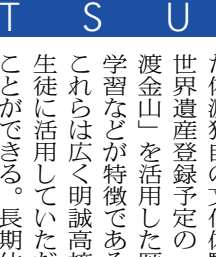
部長 村田 海斗(津和野中)

写真部

本校通信制課程「佐渡SHIP」代表の高柳一巳先生が、12月5日、佐渡市役所にて国土交通大臣表彰に選定された。高柳先生は「佐渡SHIP」において既存教育になかなか馴染めない生徒の指導を献身的に行われてきたこと、また佐渡市内で困難を抱えた子ども若者に長年寄り添い支援をされてきた。その功績が「離島振興」において、著しい功績であると認められ、今回の表彰となった。「佐渡SHIP」は、佐渡の豊かな自然を活用した第一次産業の就労体験、古来から大切に継承されてきた佐渡独自の文化体験、世界遺産登録予定の「佐渡金山」を活用した歴史学習などが特徴である。これらは広く明誠高校の生徒に活用していただくことができる。長期休みにぜひとも訪れてみてください。



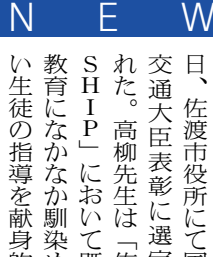
佐渡SHIP代表 高柳一巳先生



部長 三浦 琉生(津和野中)

軽音楽部

1年間ついでにきてくれてありがとうごさいます。今までたくさんの部員の人々と演奏をしてきましたが、どれも自分にとって、とてもいい思い出です。これからもみんなの思い出に残るような演奏をしてほしいと思います。



部長 三浦 琉生(津和野中)

通信制課程ニュース

本校通信制課程「佐渡SHIP」代表の高柳一巳先生が、12月5日、佐渡市役所にて国土交通大臣表彰に選定された。高柳先生は「佐渡SHIP」において既存教育になかなか馴染めない生徒の指導を献身的に行われてきたこと、また佐渡市内で困難を抱えた子ども若者に長年寄り添い支援をされてきた。その功績が「離島振興」において、著しい功績であると認められ、今回の表彰となった。「佐渡SHIP」は、佐渡の豊かな自然を活用した第一次産業の就労体験、古来から大切に継承されてきた佐渡独自の文化体験、世界遺産登録予定の「佐渡金山」を活用した歴史学習などが特徴である。これらは広く明誠高校の生徒に活用していただくことができる。長期休みにぜひとも訪れてみてください。



部長 三浦 琉生(津和野中)

軽音楽部

